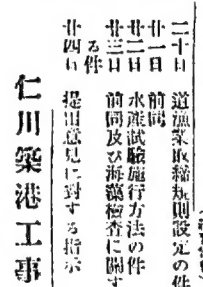


|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| <p>電話 〇六二六<br/>電報掛號 〇六二六<br/>發行所 合資 京城日報社<br/>印刷所 小島田五郎<br/>印 刷 小川三三</p> | <p>發行所 合資 京城日報社<br/>印刷所 小島田五郎<br/>印 刷 小川三三</p> | <p>發行所 合資 京城日報社<br/>印刷所 小島田五郎<br/>印 刷 小川三三</p> | <p>發行所 合資 京城日報社<br/>印刷所 小島田五郎<br/>印 刷 小川三三</p> | <p>發行所 合資 京城日報社<br/>印刷所 小島田五郎<br/>印 刷 小川三三</p> | <p>發行所 合資 京城日報社<br/>印刷所 小島田五郎<br/>印 刷 小川三三</p> | <p>發行所 合資 京城日報社<br/>印刷所 小島田五郎<br/>印 刷 小川三三</p> | <p>發行所 合資 京城日報社<br/>印刷所 小島田五郎<br/>印 刷 小川三三</p> | <p>發行所 合資 京城日報社<br/>印刷所 小島田五郎<br/>印 刷 小川三三</p> |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

獨逸の潛航艇戰開始と共に一時中止となり居たる歐洲行商船の武裝間  
再燃せり(東京電報)

十九日 協議漁業令改正の件

中なる定期海員試験は二十日後  
了すべく試験官として出張中なる海



出は一般人士の艦へ觀覽を許し、  
乗組員中准士官以下約五名及

又  
と尙ほ爾今度々此種の會合を開き  
庭改良に對する貢獻をなすべしと

港の現狀に照し如何に米穀取引の  
必要に迫りあるかに付詳判陳情せし

日歸任せり ▲池田技師歸任 總督  
池田技師は本宣土木調査として北

の慶今山聖地、地皇奈岳に、藤原のナメニ  
前八時三十分市大門驛へ家族同伴出發  
▲小谷清氏、間組一十九日夜内地へ



自ら閨門内に入つて詳密なる視察

●馬賊  
守備兵を撃つ  
十六日午前八時、鐵嶺守備隊付  
人騎馬にて昌陽馬仲河川を過り、  
徒歩の馬賊三名に會し、兵一名口

人騎馬にて昌圖馬仲河間を巡視  
 走歩の馬賊三名に會し兵一名口

[illegible]

標の風光に親み  
龍山附近に到るや日清

を見て殊の外満足の笑を漏らし仁  
察にては、  
▽官民有志多數の出

近した神漢寺は沼井里が、一  
 ば十七丁しかない近道がある  
 の少し山奥、こゝ文殊院、普賢

超世の寺

水禽の羊舌

に諸外國の例を引き熱心に倣ひ、  
衾を穿つの質間を試み、後十一時と  
永井所長の案にて

に著いた

「短時に急激な変化を伴う」といふことは、  
 他に就き詳細なる説明を要する説

を廳に到りて午餐を喫し終つて、  
に休憩を授け、其の他を一巡の上午  
を廳取し、正午巡視を下つて直ぐ

大正三年までは高城郡高城邑

東口  
地  
で  
こ  
し  
て  
こ  
し  
て  
こ  
し  
て

を占領し高城方面に退却す  
て廣橋附近に於て當日

敵を追ひ  
習を  
命脈を執つて居る目下、内務省の如き  
六名鯨人が七百三十二名旅船の三十  
可なりぬ家を構へて居るけれども  
愛人の金貨と銀貨を當にする位で知  
るに足らず、  
北平、約一の處に一丘上磯有る所  
にしてあるは、南山東嶺と稱し西に  
通り、廣賀に廣大である尚ほ、邑

連したる時、關隊長は敵の歩兵点を  
り津里を経て國技拳に亘る線に  
し居る日本語の能く分る

第八日(二月八日)は休養の爲め高城  
 殿下である然し午前には第六中隊長島  
 谷の案を、  
 作業、地表面の氷結實に八十珊  
 米二十珊深八十珊の  
 散兵壕  
 を掘鑿した果樹に

段高い處に大雄殿を設け其

**▽裏海岸**の土工作业も却々容  
易でない。地面の凍結約八十センチに  
達し、之れを四名の兵卒に十字路二個開  
く。左右に

**▽海荒れ**風強く思ふ様に振  
盪するを得なかつた夜は大隊長

金剛を見學した程度當日は終日  
金剛を見學した程度當日は終日

の如く打寄せて来る  
江原道通川郡長箭地方は土

七日夜來、は激浪に攫はれ溺死し出漁中の漁船は  
 方大暴風雨、漁船行衛不明  
 地方の人はなかく親切  
 大津波被害の松村さんの宅を  
 奥さんが女子大生に似合ふ傳

出郡縣馬面黃橋里化於該曲

頭等●乞食と呼ばれてゐる。大正五年下半期に  
 於ける平安町管内の乞食及び浮浪者計は、男  
 名生業に従事せるもの百八十五名、親



厄介な親おやと云

を採知し外三名と共に謀し賭博をなすと稱し詐欺的手段にて同人より金九千六百圓をせしむる詭計は鐵路署に捕

然に悲半所はて恥満へを受は  
 證人として西德里の李東建、  
 有名が有利の證言をなしたる

ち  
で念佛を唱へるやうな事を云ふので大  
向ふから三密四無淨瑠璃との聲が隨々、遠く  
ゐるやうだが、聲の使い方が悪い。唱盛の聲

進を提出せしめ之を楯に取りて  
の訴を起さんと企てたる事發覺

犬の振舞、態度と云ひ語り口と云ひ未だ若  
いが、掘屋のやうな華やかな背景を經へた深澤唯  
の地味な地味に地味にと語つたのは、感服の外は  
無い、斯う云ふ深澤唯は背景や項にられる人物が

町元君民(三)は一月二十二日午後  
引先なる本町一丁目石油商佐野

店取門  
地合を地味に語つて赫を露かせ、人影を華かに  
見せる方が好い型だと思ふ。京城では牡丹餅に  
伊勢をかけた方が喜ぶやうだが、揚屋などは地合  
に赫を露かせるものと思ふ。南天の語り口は

**Figure 1**

同形の洋紙一枚毎に紙上の雅號又は  
姓名の外にE・J・Lとあり

●海外輸出入を開始す  
種苗・農具・農書  
農業一般用具・營業時報 進呈

東京府澁谷町  
振替東京三〇六一七番

園長 從六位 農學士 河村九淵  
副園長 前農橋市長 農學士 高橋小十郎

●新輸入蔬菜良種多々あり

最良の香油  
ハバ式

為良油



向五日程  
精神統一術實驗  
故乃木將軍逸話  
會場  
平壤櫻座

丁二町治明  
通樞下陸の城美元  
前院醫正大南

新築移轉

晴れ曇り  
(十九日午後六時)  
(二十日午後七時)

正牌酒  
三十一分  
満仁川、午、後、四時、五分

中央婦人科專門醫院  
(手帳完備) (各病完備)  
院長衣笠  
電話二三三四〇番

西餅日報社











## 皇室中心論

朝鮮の畜産  
(二)

努めつゝ其の如きは、其の一例也。  
英國の如きは、開戦後、政府に於て  
兵營製造會社を管理することにして  
翌年軍需省の設置と爲り、全國を十  
數管區に分ち、各管區毎に地方局、  
及び地方委員を設け、軍需省の命令  
せらるゝに、大正元年以降に於ける  
保護牛規則を發布して、  
正五年七月保護牛規則を發布して、  
將來之に候補を全からしめむが爲  
に、要種牛及び之が子牛に必要なる  
牛に保護標を支給して以て畜牛の  
良増殖の基礎を確立せむことを望

の所ありしが、茲に其影響を最も切に感ぜしは支那なりとす。即ち支那に於ては年來の懸案たる聯合國加入問題なるものありて一時中止の狀態にありしが鑑たれども、如國情として智識し奉りたるはなかり。

その神妙支那出入を提議せしは英國の駐支那公使にして極力支那の強權に努める駐支英國公使ジョン・バスターン氏及び加政治顧問たる莫リソン氏等の言動に見るに常聞

を設けたるもの二十九箇府、畜組合  
十七、郵便通計百十六箇府となり  
て畜組合も逐次同業組合に組織  
變更せしむる方針にて既に實現せ  
るもの十八箇府あり組合の事業は純  
に牛の配置及び種付、優良牛の保護  
養育、牧野の經營、肉料の改良、  
畜産物の改良、獎勵、畜主の衛生、  
畜産物の賣買仲介、畜産購銷及び  
畜糧食、並に品評會の開催、牛籍調  
査等にして、漸次効果を収めつつあり  
て組合に對する本府各年の補助  
金は左の如し

五〇〇圓  
五〇〇圓

桂樹宮宇玄風翔如寄 木  
 空江雲鎖北嶺天地滴 水  
 火燄難凍 東風亂人詩 火  
 詠出黃荒 自威作佳 詠  
 同上 成山  
 依客京原 十載不明泉  
 神往 憶昔 情思深復 憶  
 日 報 歌 壇  
 京城 異料  
 眼鏡かけし女のうたよみふし  
 さなと忘れがたかり  
 つくしき都の春の夜さなふし  
 歩めはうつるさなふし

段四第 十二九十三 賣買取組高

白神京口 柳澤長 總代理 東京市 代店 支店 店

東大文科學士

上田萬年先生

東大文學士

關根正直先生

京大文學士

藤井乙男先生

監修

修監

最終

有朋堂文庫

募集

申込所 京城本町 大阪屋號書店

申込所

東京市神田區錦町一丁目

有朋堂書店

電話本局一三六四二五 振替口座東京七一四八

世評一

明治四十五年以來前後四年に跨りて刊行し、第一輯第二輯合せて二百二十巻絶紙紙八萬餘頁插畫數六千三百餘の一大叢書にして、近年繪出せし動靜叢書の中に最も完璧せしものといふべく、其收むる所も軟硬兩方面に亘り、中には往々特に編纂せむるを加へて凡普通人に人の耳に口にする所の要書は概ね網羅し盡したり。殊に製本の堅牢と裝幀の優雅なるは本堂特色中の特色ともいふべし。

萬朝報 報 出版界の花 三才の日本文學專門學者の嚴密なる校訂を経て、第二二兩輯百廿冊（總頁數八萬數百餘、插畫約六千三百）全部完了した。斯ういふ大出版を濟りなく成遂げたので出版界の權威といはれてゐる。出版費用約十萬圓、校訂には随分苦心した。うだ、古本の得難いのは想像の外で、同一書物でも幾種も原本があるから、校訂用として集めた本数原本だけでも二千七百巻といふし、此外金銭で買へない秘本を專門大家から借りるにも骨が折れたといふ。實に我出版界の花として稱するに値りあると思ふ。

諸君へ

時事新報 裝幀は愛らしき四六綴落判クローム裝飾金文字入及び天金に仕立て、内容の文字は最新のボイント活字を用ひ、紙質も良し、隨て印刷鮮明にして、古來挿繪あるものは之を挿入し、又卷末には索引を附して、隨時所要の箇所を尋ぐに便し、巻頭には註解をも添へ、讀者に對しての懇切周行其まゝなるはなし。

報知新聞 有朋堂文庫が裝幀の美と携帶の便と兩々相併ひて如何にも感ぜのよき出来たる事は是に定評あり。殊に校訂校正に至りては對照に原本と同一程度の正確を保留して一字一句も惜めず。何れも其道の專門家に依頼して嚴密に校訂を施し且氣の利きたる頭註を加へたるは喜ぶべし。殊に愛書家讀者の最大の福音といふべきは扉裏の寶篋製版と索引の精細となり。黃表紙十種を原本そのまゝ一頁残らず寫眞製版し、江戸名所圖會を一面残らず寫し出せるなど、商業氣一方にては出来ぬものといふべし。

東京朝日新聞 有朋堂文庫に完成 有朋堂文庫

如此好評絶大を極めたる一大叢書全百廿冊を類に依りて三部に分ち各四十冊一組として提供す乞ふ先づ速に

□内容見本□

を請求して其内容の詳細を知らるゝと共に如何に今次の最終募集の至廉有利の一大提供なるかを知悉あれ!!

【限日十月三日期込申】



飛な振りを御感賞あら

○英軍タソホタミヤに勝つ

支那借款交附

候補者の決定

東京商業會議所會頭中野武營氏

保和正昭  
任朝鮮總督府技師(五等)

多敗鮮人は近時大に覺醒し其の何等自己に益なく又大勢力

北鮮植林良好

改良米種普及

一萬二千六百二十四イ多摩  
反別たる五千百二十一反に

中<sup>ちゅう</sup>に於<sup>お</sup>ける全<sup>ぜん</sup>南<sup>なん</sup>漁<sup>りょ</sup>業<sup>ぎょう</sup>界<sup>かい</sup>の一<sup>いっ</sup>部<sup>ぶ</sup>

以にして實收高は二十一萬一  
十二石之を前年實收高に對比

**THE**

|     |    |     |      |   |
|-----|----|-----|------|---|
| 調表額 | 主人 | 二六圓 | 四、四七 | 三 |
| 徵收高 | 主人 | 六   | 四、四六 | 三 |

出張中の臨時軍用氣球隊  
用掛陸軍工兵中尉 田秀氏は

祭に従事す  
二月廿日

石は精良なる内外子苗木花  
器具園藝器具肥料菌蟲劑等弊園

小笠原村志  
郷外植物界の奇観  
動植物界の奇観  
新研究  
道の新研究

新式圍碁寶典 鈴木爲次郎  
 肝門病の語 本田 義健

尾張時計株式會社製造

一入學試驗期日

移轉

本城

大賣出

斗  
京城目

三申込マルベシ）四月八日、九日、十日、  
迄二大連伏見盛本校舍二

告  
に付一時左記の

チ  
ト  
ヒ  
メ  
ヤ

前









小林蹴月作 武内桂舟書

小林蹴月作 武内桂舟書

[illegible][illegible][illegible]

**大邱浦項間自動車時間**

| 大邱    | 浦項    | 大邱    | 浦項    |
|-------|-------|-------|-------|
| 11:00 | 11:30 | 12:00 | 12:30 |
| 13:00 | 13:30 | 14:00 | 14:30 |
| 15:00 | 15:30 | 16:00 | 16:30 |
| 17:00 | 17:30 | 18:00 | 18:30 |
| 19:00 | 19:30 | 20:00 | 20:30 |
| 21:00 | 21:30 | 22:00 | 22:30 |
| 23:00 | 23:30 | 24:00 | 24:30 |

大邱出張部

**金泉龍泉間自動車時間**

| 金泉    | 龍泉    | 金泉    | 龍泉    |
|-------|-------|-------|-------|
| 11:00 | 11:30 | 12:00 | 12:30 |
| 13:00 | 13:30 | 14:00 | 14:30 |
| 15:00 | 15:30 | 16:00 | 16:30 |
| 17:00 | 17:30 | 18:00 | 18:30 |
| 19:00 | 19:30 | 20:00 | 20:30 |
| 21:00 | 21:30 | 22:00 | 22:30 |
| 23:00 | 23:30 | 24:00 | 24:30 |

金泉出張部

**大邱農場自動車所**

大邱出張部

[illegible]

**外科專門**

梅毒、淋病、皮膚病、  
 婦人科、小兒科、  
 六〇六注射、手術、  
 京坂、谷川町南入道院裏  
**司生堂醫院**

大連行 天津行  
 三月二十日正午出帆  
 三月廿八日正午出帆  
 三月廿九日正午出帆  
 三月廿九日正午出帆

三河 共同汽船出帆  
 三月二十日正午出帆  
 三月廿八日正午出帆  
 三月廿九日正午出帆

尼崎汽船出帆  
 三月二十日正午出帆  
 三月廿八日正午出帆  
 三月廿九日正午出帆

三河 共同汽船出帆  
 三月二十日正午出帆  
 三月廿八日正午出帆  
 三月廿九日正午出帆

三河 共同汽船出帆  
 三月二十日正午出帆  
 三月廿八日正午出帆  
 三月廿九日正午出帆

三河 共同汽船出帆  
 三月二十日正午出帆  
 三月廿八日正午出帆  
 三月廿九日正午出帆

三河 共同汽船出帆  
 三月二十日正午出帆  
 三月廿八日正午出帆  
 三月廿九日正午出帆

三河 共同汽船出帆  
 三月二十日正午出帆  
 三月廿八日正午出帆  
 三月廿九日正午出帆

|                             |                           |                              |                              |                           |                              |                             |                           |                           |                           |                           |                           |
|-----------------------------|---------------------------|------------------------------|------------------------------|---------------------------|------------------------------|-----------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| ○ <b>全陽丸</b><br>每日常服<br>仁川發 | ○ <b>錦江丸</b><br>二月<br>仁川發 | ○ <b>晉州丸</b><br>二月廿七日<br>仁川發 | ○ <b>江華丸</b><br>二月廿一日<br>仁川發 | ○ <b>公州丸</b><br>二月<br>仁川發 | ○ <b>慶興丸</b><br>二月廿二日<br>仁川發 | ○ <b>忠清丸</b><br>三月七日<br>仁川發 | ○ <b>平海丸</b><br>三月<br>仁川發 | ○ <b>海州丸</b><br>三月<br>仁川發 | ○ <b>三陟丸</b><br>二月<br>仁川發 | ○ <b>釜山丸</b><br>二月<br>仁川發 | ○ <b>釜山丸</b><br>二月<br>仁川發 |
|-----------------------------|---------------------------|------------------------------|------------------------------|---------------------------|------------------------------|-----------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|

[illegible][illegible]